

西神ニュータウン研究会 会報

第227号 2023年5月

■第227回例会&総会記録

- ・日時 2023年4月26日(水) 18:00~20:00
- ・場所 ユニティ特別会議室 ・参加20名



■定時総会

- ・議案通り承認された。

(代表世話人に橋本のほか、笹原、大塚兩名を追加し、共同代表として運営にあたる)

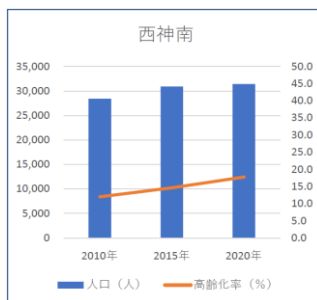
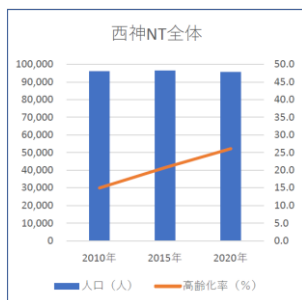
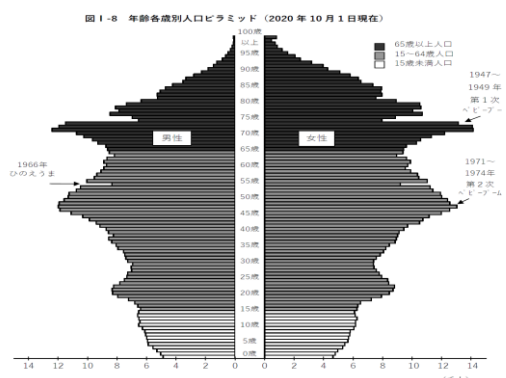
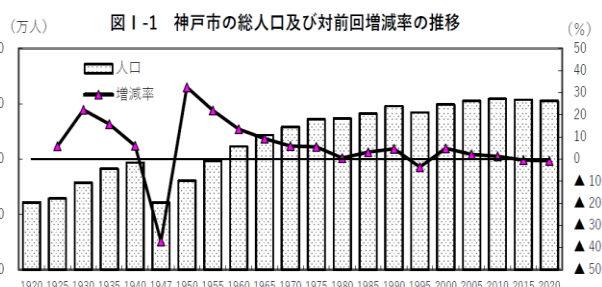
- ・意見「史談会の会合が委員長の独断?で唐突に開催された印象がある。運営をきちんとしてほしい」
→ (回答)「今後は会の世話人に諮るようになります」

■例会(第227回)

- ・「ニュータウンを住み熟す(すみこなす)
~ニュータウンからヴィンテージタウンへ~」

- ・司会進行 大塚 映二(ニュータウン研究会世話人)
- ・司会者から、2020年の国勢調査結果にみる人口動態と高齢化の推移についての紹介や、ニュータウン研究会20年の成果ならびにニュータウンを取り巻く課題などについてパワーポイントで説明した。

- ・神戸市は人口減少局面に入っている。高齢化率は約29%。
- ・西区の人口年齢構成は神戸市全体によく似ている。
- ・西神ニュータウン全体は人口横ばい、高齢化は急。
- ・狩場台は高齢化率が約42%。限界集落に接近。



- ・ニュータウン研究会は2002年に発足、20年経過。

例会開催226回、見学会26回、縁卓会議6回、出版物4点、各種団体や組織との連携活動などやってきた。

- ・その後、久々に意見交換会を行った。

(特別会議室を使って口の字型で意見交換を行うのは、コロナ禍になる時期以来、約3年ぶりだった)



□意見交換

- ・10年ほど前から、ニュータウンからヴィンテージタウンへというテーマを掲げて活動しているが、西神ニュータウンは周辺も含めて考えていくべきではないかと思う。周辺部には豊かな農村があり、様々な交流ができつつある。これらを含めて一体となったまちの魅力があると思う。狩場台では隣接する福谷集落と連携する動きも出てきている。
- ・国勢調査で人口減の紹介があったが、そもそも西神ニュータウンは1960年代の都市人口の増大にいかにかたえるかというところから開発が始まった。今後は日本全体が人口が大きく減ることが確実なわけだから、人口減を踏まえた取り組みを考えるべきだ。
- ・遠い将来を見据えるのもよいと思うが、将来を悲観するだけではなく、目先の楽しさや夢を追うことも大事だ。
- ・いまの住宅は耐用年数が50年といわれており、国の政策も含めていまだに新築指向が強いし、ほとんどの人がそう思っている。しかし、ニュータウンの住宅はきちんと耐震化し、しっかりメンテナンスしていけば、100年は持つ。これは良いストックだし、財産だから、活かすことを考えるべき。
- ・最近「ヴィンテージマンション」という記事を目にした。良いコミュニケーション（コミュニティ）があるマンションは資産価値が高くなることを紹介していた。実際、西神中央のあるマンションは修繕積立金が豊富なこともあってか、中古価格が値上がりしている。注目すべき動きだと思う。
- ・井吹台北町には4つの高層マンションがあり、分譲価格が安かったこともあって若年層が多く移ってきた。それが子育て世代に成長すると、子育て支援が手厚いといわれる明石など周辺へ出ていく。そのあとには、駅近という立地のため、シニア世代が入ってきて、高齢化が進んでいる。住宅政策だけではなく、子育て支援策なども含めた総合的な魅力づくりが必要ではないか。
- ・就労場所、就労機会を考えると、若い人が出ていくのは仕方がない面はある。その人たちが定年後戻ってきたいと思えるまちになっているか？ニュータウンで生まれた子どもたちも多くいる。彼らにはニュータウンこそがふるさとなのだ。
- ・西区や北区の高齢化が進んでいるのは、老人ホームがたくさん立地したことも要因の一つだ。統計的に見れば高齢化の急速な進行となって現れるだろうが、西区の集落に住んでいるものからすれば、実態以上に思えてしまう。数字を読み解くうえで気を付けるべき。
- ・（千里ニュータウンから奥居氏が出席）千里ニュータウンは街びらきから60年になる。西神より20年ほど早い。大阪に近い立地条件もあって、建て替えはかなり進んでおり、人口も増加している。高齢化率は30%くらいで止まり、進んではない。ただし、ニュータウン内の地域ごとにみればアンバランスが生じている。街づくりにかかわってきた経験から言うと、若返りが即パワーアップになるかということと必ずしもそうではないこともわかってきた。経験豊かな年輩の存在も必要。いまは、子どもをつかまえる活動に力を入れている。子どもには親が付いてくるからだ。
- ・（提案）ふだんの例会ではゲストを迎えて、ゲストとの質疑応答が多いが、今回は研究会メンバー間の有意義な意見交換だった。このような意見交換会はもっとひんぱんにやってはどうか。

（司会者雑感）久々に意見交換会ができ、少し元気が出てきた。参加者がほぼ高齢男性ばかりというのは、いまの研究会の課題を浮き彫りにしているが、高齢男性の居場所になっているという存在意義も見いだせたと思う。（文責 大塚）

西神ニュータウン研究会

〒651-2103 神戸市西区学園西町1-1-1 UNITY内

TEL : 078-794-4970 FAX : 078-794-4910

<http://seishin-ntken.net>